

東北地方 1か月予報

(11月19日から12月18日までの天候見通し)

平成17年11月18日
仙台管区気象台発表

<予想される向こう1か月の天候>

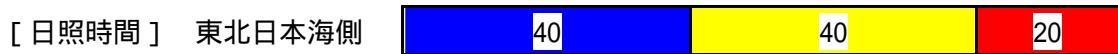
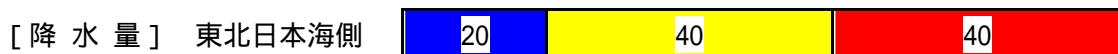
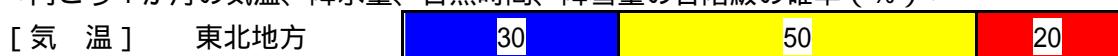
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

低気圧が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となる見込みです。東北日本海側は平年と比べ曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は平年並、降水量は東北日本海側で平年並か多く、東北太平洋側で平年並、日照時間は東北日本海側で平年並か少なく、東北太平洋側で平年並でしょう。

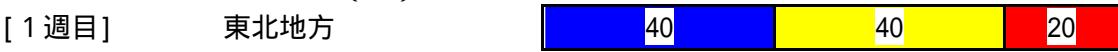
週別の気温は、1週目は平年並か低い、2週目は平年並か低い、3~4週目は平年並でしょう。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)>



 低い(少ない)  平年並  高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>



 低い  平年並  高い

<予報の対象期間>

1か月 : 11月19日(土) ~ 12月18日(日)

1週目 : 11月19日(土) ~ 11月25日(金)

2週目 : 11月26日(土) ~ 12月2日(金)

3~4週目 : 12月3日(土) ~ 12月16日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は11月25日

3か月予報：11月24日(木) 14時00分

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温 ()	降水量 (mm)	日照時間 (時間)	降雪量 (cm)	気温()		
					1週目	2週目	3~4週目
大船渡	5.2	61.7	132.7	0	7.0	5.8	4.2
新庄	3.1	206.7	40.9	101	5.1	3.9	2.2
若松	3.7	80.6	73.4	52	5.6	4.3	2.7
深浦	4.2	144.6	41.8	44	6.2	4.9	3.2
青森	3.1	142.7	62.0	110	5.2	3.8	2.1
むつ	3.0	105.9	78.8	68	5.1	3.7	2.0
八戸	3.4	46.8	125.4	26	5.4	4.1	2.4
秋田	4.5	180.0	54.2	50	6.4	5.2	3.5
盛岡	2.5	78.1	101.3	44	4.4	3.2	1.5
宮古	4.7	58.4	144.4	5	6.6	5.4	3.8
酒田	6.0	225.6	50.2	36	7.8	6.6	5.1
山形	4.1	79.3	84.2	52	5.9	4.7	3.1
仙台	6.0	35.8	137.2	0	7.9	6.7	5.1
石巻	5.1	35.9	146.3	0	7.0	5.8	4.1
福島	5.8	40.8	125.2	17	7.7	6.4	4.9
白河	4.4	41.2	151.1	4	6.3	5.0	3.5
小名浜	7.7	56.6	171.9	0	9.6	8.3	6.8

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.5~+0.5	81~100	98~104	60~107
東北日本海側	-0.5~+0.5	91~107	93~107	69~113
東北太平洋側	-0.5~+0.6	66~101	96~105	49~103

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.6~+0.6	-0.7~+0.6	-0.5~+0.7
東北日本海側	-0.6~+0.6	-0.8~+0.6	-0.5~+0.7
東北太平洋側	-0.6~+0.6	-0.7~+0.6	-0.5~+0.8

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。

階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるよう決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成17年11月18日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(11月19日~12月18日):

低気圧が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となる見込みです。東北日本海側は平年と比べ曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

1週目(11月19日~11月25日):

東北日本海側や東北北部では、気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多く、雪の降る日もある見込みです。東北太平洋側の南部では、高気圧に覆われて晴れる日が多いでしょう。

平均気温は平年並か低いでしょう。

2週目(11月26日~12月2日):

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年と比べ曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並か低いでしょう。

3~4週目(12月3日~12月16日):

低気圧が数日の周期で通過し、通過後は冬型の気圧配置となる見込みです。東北日本海側は平年と同様に曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

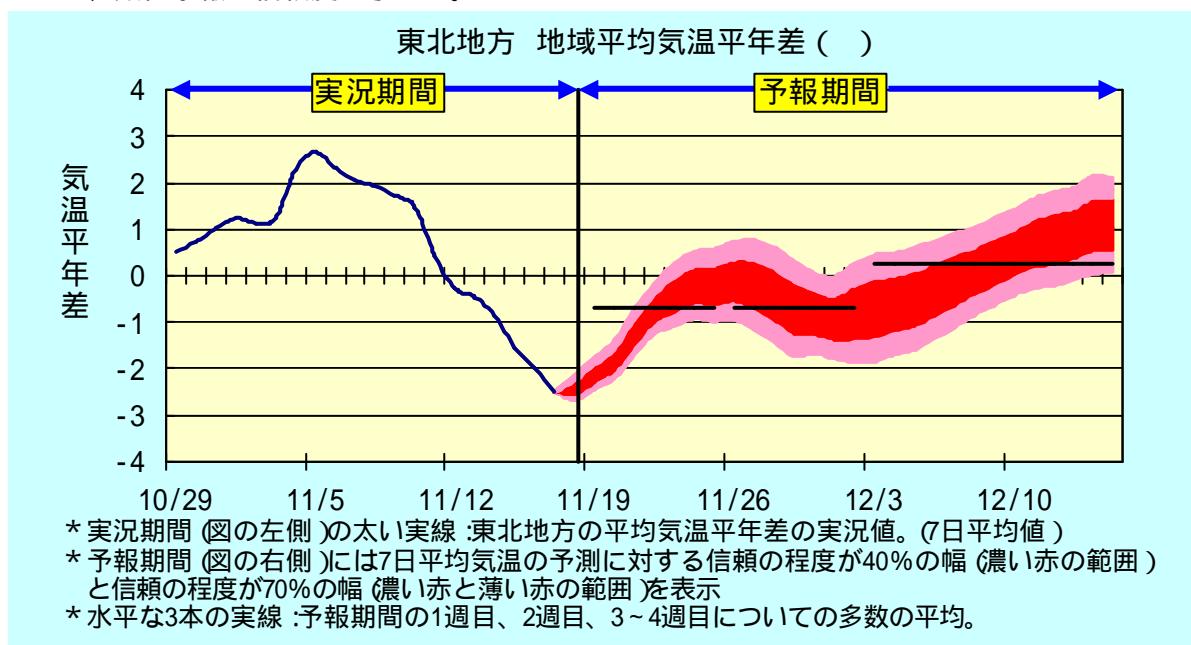
平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3~4週目
東北日本海側	5.6日	1.8日	1.5日	2.3日
東北太平洋側	16.5日	4.2日	4.1日	8.2日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1週目を「低い」、2週目、3~4週目を「平年並」と予測している。予報はその他の資料などから1週目、2週目を「平年並か低い」とする。

なお、数値予報の信頼度は小さい。

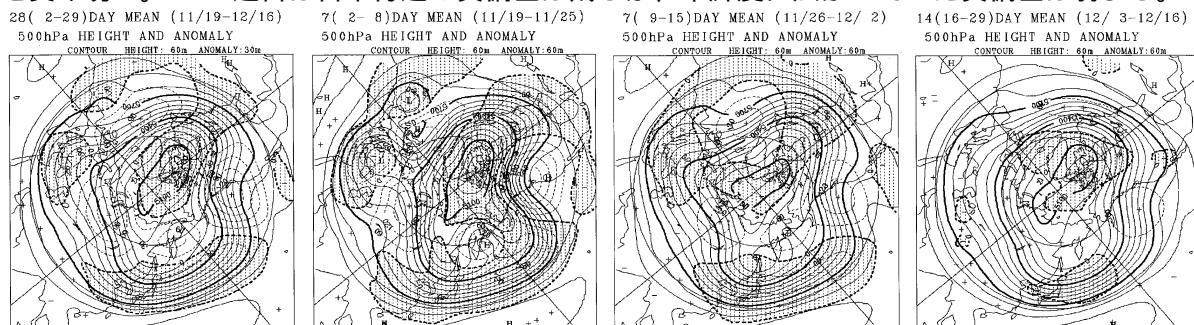


3. 数値予報（アンサンブル平均天気図）による大気の流れの予想

500hPa 高度と偏差：

月平均では、日本付近は高緯度で正偏差、中緯度で日付変更線付近から華中にかけて負偏差となり、寒気の影響を受け易い見込み。

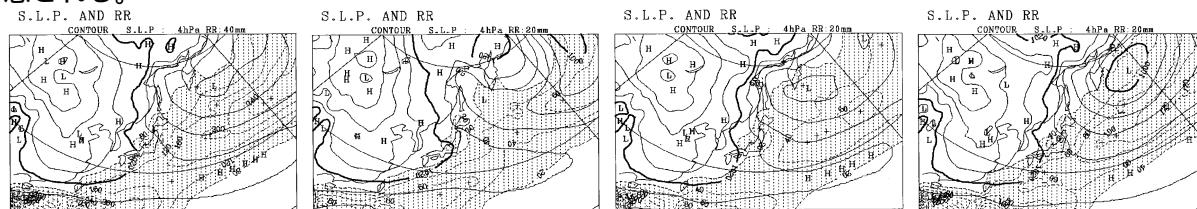
1週目は、カムチャツカ半島の東で気圧の尾根が発達し、日本付近は谷場となり寒気が南下し易い。2週目は、日本付近は月平均と同様に高緯度で正偏差、中緯度で負偏差となり寒気の影響を受け易い。3~4週目は日本付近の負偏差は残るが、中緯度に広がっていた負偏差は弱まる。



地上気圧と降水量：

月平均では、大陸に高気圧、アリューシャン付近に低気圧が見られ、平年同様の冬型の気圧配置。降水域は広く日本付近に広がるが、まとまった降水域が日本海側に見られる。

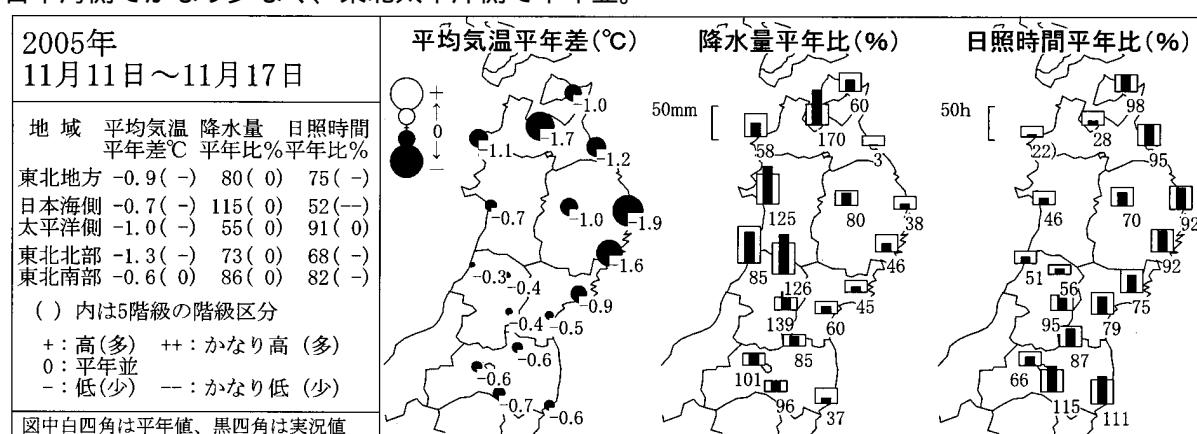
1週目は、大陸の高気圧の張り出しが日本付近で平年より強く、北日本は冬型の気圧配置。2週目は、大陸の高気圧の張り出しが平年並だが、アリューシャン付近の低気圧が平年よりも南よりで、日本付近は冬型の気圧配置。まとまった降水域が日本海側に見られる。3~4週目も、冬型の気圧配置だが、日本付近は本州南岸を中心とするまとまった降水域が広がり、低気圧の通過も予想される。



4. 最近1週間（11月11日～11月17日）の天候の経過

この期間、11日～12日に本州の南岸を低気圧が通過し東北地方は曇りや雨となったが、低気圧の通過後は冬型の気圧配置が続いた。このため、東北太平洋側は晴れの日が多かったが、東北日本海側は曇りや雨または雪の日が続いた。特に15日以降はこの秋一番の寒気が流れ込み、15日には八戸・秋田・盛岡で、16日には若松で初雪を観測したほか、各地で初霜・初氷を観測した。

平均気温は東北北部で低く、東北南部で平年並。降水量は東北地方で平年並。日照時間は東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

2005/2006年寒候期 季節現象(初日)

官署名	初霜			初氷			初雪		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
青森	10.27	10.23	11.08	11.16	10.29	11.16	11.8	11.07	10.27
八戸	11.16	10.27	11.08	11.16	11.02	11.29	11.15	11.11	11.29
秋田		11.06	12.09		11.13	12.09	11.15	11.12	11.28
盛岡	10.26	10.18	10.28	11.1	10.24	10.28	11.15	11.08	11.16
大船渡	11.10	11.05	10.28	11.15	11.11	10.28		11.18	12.17
宮古	11.10	10.31	10.28	11.10	11.05	10.28		11.16	12.15
仙台		11.06	12.03		11.16	12.03		11.22	12.17
山形	11.1	10.24	10.28	11.1	10.29	10.28		11.16	12.16
酒田		11.12	12.09		11.20	12.22		11.17	12.16
福島	11.17	11.06	10.29	11.17	11.11	11.30		11.24	11.30
若松	11.1	10.28	10.29	11.1	11.06	11.24	11.16	11.17	11.30
小名浜	11.18	11.11	12.03		11.19	12.03		12.13	12.23

初冠雪

山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年	山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年
ハッコウダサン 八甲田山	1584	11.8	10.16	10.23	アサヒダケ 朝日岳	1870	11.10	10.19	10.28
イワキサン 岩木山	1625	11.9	10.15	10.28	ガンドサン 雁戸山	1485	11.10	10.28	10.28
ハシカミダケ 階上岳	740		11.12	12.06	リョウザン 滝山	1362	11.10	10.30	10.27
タイハイサン 太平山	1170	11.9	10.31	10.27	イミガタケ 泉ヶ岳	1175	11.9	11.06	10.27
イワテサン 岩手山	2038	10.24	10.13	10.27	ザオウザン 蔵王山	1841	10.24	10.23	10.27
ゴヨウザン 五葉山	1351	11.9	11.07	12.06	アツミヤマ 吾妻山	1949	10.23	10.21	10.27
チヨウカイサン 鳥海山	2236	10.25	10.09	10.17	イイデサン 飯豊山	2105	10.24	10.17	10.16
ガッサン 月山	1984	10.26	10.15	10.18	パンダイサン 磐梯山	1819	11.9	10.24	10.27

注：蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。